



栄養の種まき：あさがおセミナー



東京栄養サミットの課題とパリに向けた取組

パリ栄養サミットが2025年3月27日、28日に開催される。東京栄養サミットでは、66の政府、26の民間企業、51の市民団体を含む181のステークホルダーから約400のコミットメントが提出され、計270億ドル以上の栄養関連の資金拠出が表明された。東京の成功と課題をパリにつなげるためにも、定期的にキックオフ会合をし、産官学民のステークホルダーが横断的にコミットメントの進捗と課題を議論することで、栄養サミットをより有意義なものにする。 参考：東京栄養サミット2021の概要（外務省） https://www.mofa.go.jp/mofaj/ic/ghp/page6_000636_00001.html

時間：2月4日（火）12:00-13:30 場所：外務省

主催：外務省、国際母子栄養改善議員連盟、日本リザルツ

協力：外務省、環境省、経産省、厚労省、財務省、内閣官房、農水省等

参加者：外務省、環境省、経産省、厚労省、財務省、内閣官房、農水省、食品・水関連企業、アカデミア、市民社会、学生等

セミナー議題（案）

第一回：6月4日（火） 「パリ栄養サミット：日本からのメッセージと栄養基金の確立」

第二回：7月9日（火） 「そなえのこころ：命の源となる水と衛生、食と栄養」

第三回：9月8日（日） GGG+フォーラム準備会議 *時間：13:00-16:00 場所：金沢市兼六荘
「能登半島地震 復興支援作戦会議」

第四回：11月5日（火） 「食と栄養の課題解決：ビジネスセクターの役割」

第五回：2025年2月4日（火） 「日本からパリへ：誰1人取り残さない食と栄養の安全保障」



2025年3月27日、28日：パリ栄養サミット！

